

納税環境整備に関する専門家会合（第2回）終了後の記者会見議事録

日 時：平成30年10月29日（月）11時54分～11時56分

場 所：財務省国際会議室（本庁舎4階）

### ○大柳主税局税制第一課企画官

それでは、会見を始めさせていただきます。

本日の専門家会合におきましては、先般の第1回会合において仮想通貨交換業協会、シェアリングエコノミー協会及び財務省関税局をお招きし実施したヒアリングの内容等を踏まえ、新たな経済取引における適正課税を確保するための施策などについて議論を行ったところです。

委員の皆様におかれましては、自主的な適正申告を確保するための方策に関する基本的な視点をまず議論していただき、その後、具体的な方策について意見交換を行っていただいたところです。

次回の専門家会合は、先ほど岡村座長からもありましたように、来週月曜日11月5日14時から開催することとされております。次回会合では、本日整理していただいた基本的視点を含めまして、いろいろ意見が出ておりましたが、次回総会で提供していくべき項目を整理することになると考えております。

私からは以上です。

### ○記者

次回についてなのですが、これは何らか方向性を出すような形になるのか、それとも、こういう議論がされましたというまとめのような感じになるのか、その辺りを教えていただけますか。

### ○大柳主税局税制第一課企画官

税調総会で中里会長からは、総会で議論をする前の素材を整理してほしいという話でしたので、基本的にこの専門家会合で方向性を出すというよりは、こういう議論がありましたということ整理して総会にお戻しするのがこの専門家会合の役目だと考えておりますので、方向性を出すことはないものと承知しております。

### ○記者

本日はありがとうございました。

[閉会]